

○変更契約報告(3月分)

1	市道東大戸有田線道路舗装補修工事
2	内高須奥排水路測量設計業務
3	路面下空洞調査業務
4	大谷川1号橋橋梁整備工事
5	西郷水路改修工事
6	大空排水路改修工事
7	用之江川5号橋補修(補強)工事
8	市道神島133号古江笹尾線道路改良工事
9	舗装補修調査設計業務
10	市道白石島89号持立線外2線測量設計業務
11	白石島分団第1部消防機庫建設に伴う地質調査業務
12	ため池点検業務
13	信谷排水路改修工事
14	金風呂漁港海岸高潮対策測量設計業務
15	尾坂川38号橋補修(補強)工事
16	建設ストックヤード整備工事
17	横江漁港(神島地区)高潮対策工事
18	市道茂平148号長瀬咎無線測量調査業務
19	市道尾坂87号八重垣仁後谷線調査設計業務
20	豊浦港高潮対策工事
21	前浦港高潮対策測量調査設計業務
22	市道吉浜有田線測量調査設計業務

23	美の浜2号水路改修工事
24	生江浜水門ポンプ増設工事
25	伏越港駐車場舗装工事
26	前浦港高潮対策工事
27	市道東大戸225号西ノ池大山線道路改良工事
28	神内分団第3部消防機庫建設工事
29	寺間排水機場施設運転管理・点検業務
30	市道東大戸13号線災害復旧工事
31	金風呂漁港海岸老朽化対策点検業務
32	市道篠坂107号泰佐山線道路改良工事
33	神外分団第1部消防ホース乾燥塔設置工事
34	笠岡分団第4部消防ホース乾燥塔設置工事
35	市営住宅一番町団地C-1棟外部改修工事
36	上迫水路改修工事
37	市道笠岡湾干拓6号線オーバーレイ工事
38	市道白石島100号線道路改良工事
39	仁池改修工事
40	市道金浦用之江線測量設計業務
41	横江漁港(横島地区)浮棧橋設置工事
42	市道茂平106号線災害復旧工事
43	十一番町児童公園改修工事
44	市道東大戸269号線災害復旧工事
45	市道走出210号線修繕工事

# 変更契約報告書

1 工 事 名	市道東大戸有田線道路舗装補修工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	東大戸	地内
3 契 約 者	(株)枳平組		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市笠岡5286		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	舗装工事 L=138m(138m) W=6.5m(6.5m) ※ ( )は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥12,045,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥12,364,000		
8 当 初 の 工 期	令和2年10月26日	～	令和3年3月12日
9 変 更 後 の 工 期	—	～	—
10 変 更 理 由	・標準断面発注によるため、現地測量の成果に基づき変更する。 ・その他諸数量の異同は、現地精査によるものです。 上記理由に伴い、数量及び金額に異同が生じたため、変更するものです。		

# 変更契約報告書

1 業 務 名	内高須奥排水路測量設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	高島	地内
3 契 約 者	エボシ技工調査設計(株)岡山支社		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市絵師343番地の1		
5 業 務 内 容 ( 概 要 )	測量業務 基準点測量 6点(4点) 現地測量 A=0.002km <sup>2</sup> (0.001km <sup>2</sup> ) 路線測量 L=130m(100m) 用地測量 A=0.36万m <sup>2</sup> (0.30万m <sup>2</sup> )	設計業務 護岸設計 L=120m(100m)	※ ( )は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥4,334,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥5,599,000		
8 当 初 の 期 間	令和2年10月16日	~	令和3年3月29日
9 変 更 後 の 期 間	—		—
10 変 更 理 由	現地測量した結果、排水路計画の当初予定位置が変更になり、路線測量・用地測量面積・排水路計画延長が増となったため変更となるものです。その他諸数量の異同は、現地精査によるものです。上記理由により、数量及び金額の変更を行うものです。		

# 変更契約報告書

1 業 務 名	路面下空洞調査業務
2 業 務 位 置	笠岡市 東大戸 外 地内
3 契 約 者	国際航業(株)岡山営業所
4 契 約 者 の 住 所	岡山県岡山市北区西古松西町5番6号 岡山新都市ビル
5 業 務 内 容 ( 概 要 )	調査・解析業務 一次調査(空洞探査車) L=13.6km(12km) 二次調査(ハンディ型地中レーダ等測定) N=6箇所(3箇所) 二次調査(スコープ調査) N=4箇所(3箇所) ※ ( )は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥4,290,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥4,950,000
8 当 初 の 期 間	令和2年11月6日 ~ 令和3年3月12日
9 変 更 後 の 期 間	— —
10 変 更 理 由	一次調査及び二次調査の数量について、調査結果に基づき実施数量にて変更する。 上記理由により、設計変更を行い金額の変更を行うものです。

# 変更契約報告書

1 工 事 名	大谷川1号橋橋梁整備工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	走出	地内
3 契 約 者	(株)森山		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市走出2119		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	橋梁整備工事 L=6.9m(6.9m) W=1.8m(1.8m) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥8,448,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥8,899,000		
8 当 初 の 工 期	令和2年9月18日	~	令和3年3月5日
9 変 更 後 の 工 期	令和2年9月18日	~	令和3年3月29日
10 変 更 理 由	<p>既設護岸の石積撤去処分について、当初の計画では護岸背面の官地内に置くこととしていたが、想定より石積みの量が多かったため、排出処分を新規に計上する。</p> <p>その他、諸数量の異同は、現地精査の結果によるものです。</p> <p>上記理由に伴い、数量及び金額に異同が生じたため変更し、加えて工期延期も行うものである。</p>		

# 変更契約報告書

1 工 事 名	西郷水路改修工事
2 工 事 位 置	笠岡市 吉浜 地内
3 契 約 者	(株)コウケン
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市生江浜946
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	水路工 L=35(35)m ( )内は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥1,243,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥1,595,000
8 当 初 の 工 期	令和2年12月11日 ~ 令和3年3月26日
9 変 更 後 の 工 期	— ~ —
10 変 更 理 由	<p>本工事の埋戻土について、真砂土と流用土の併用だったが、床掘したところ粘性土で埋戻土として適さないため再生砕石に変更するものとする。</p> <p>また、角フリューム300を使う予定だったが、トラクターが田に出入りするため一部区間のみ等厚側溝に変更するものとする。</p> <p>その他、現地精査により変更を行うものである。</p> <p>上記理由により、数量及び金額の異同が生じるので変更するものである。</p>

# 変更契約報告書

1 工 事 名	大空排水路改修工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	大島中	地内
3 契 約 者	(株)田之上建設		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市入江43		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	水路工 L=43m(43m) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥2,013,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥2,046,000		
8 当 初 の 工 期	令和2年12月18日	~	令和3年3月19日
9 変 更 後 の 工 期	—	~	—
10 変 更 理 由	集水柵設置工において現地を掘削作業中、給水管が埋設してあり集水柵設置に支障となったため、移設し施工する。 上記理由に伴い、数量及び金額に異同が生じたため、変更するものである。		



# 変更契約報告書

1 工 事 名	用之江川5号橋補修(補強)工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	吉浜	地内
3 契 約 者	上新建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市茂平729番地の22		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	橋梁保全工事 L=11.7m(11.7m) W=4.4m(4.4m) 断面修復工 V=0.7m <sup>3</sup> (0.6m <sup>3</sup> ) 表面含浸工 A=53m <sup>2</sup> (53m <sup>2</sup> ) 橋面防水工 A=48m <sup>2</sup> (48m <sup>2</sup> ) ※ ( )は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥7,040,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥8,162,000		
8 当 初 の 工 期	令和2年11月10日	~	令和3年3月30日
9 変 更 後 の 工 期	—	~	—
10 変 更 理 由	・断面修復工について、現地調査の結果、補修設計時より損傷が悪化している箇所があったため、修復面積が増となる。 ・交通誘導警備員については、現地の状況にあわせて変更する。 ・その他、諸数量の異同は、現地精査の結果によるものである。 上記理由に伴い、数量及び金額に異同が生じたため変更を行うものである。		

# 変更契約報告書

1 工 事 名	市道神島133号古江笹尾線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	神島	地内
3 契 約 者	板本組		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市神島外浦2885番地の18		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	道路改良工事 L=35.0m(35.0m) W=5.0m(5.0m) ※ ( )は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥3,135,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥3,388,000		
8 当 初 の 工 期	令和2年11月27日	～	令和3年3月25日
9 変 更 後 の 工 期	—	～	—
10 変 更 理 由	<ul style="list-style-type: none"><li>・側溝蓋について、民有地の出入部をコンクリート蓋で計画していたが、路面水処理のためグレーチング蓋へ変更する。</li><li>・舗装工について、道路縦断勾配が急であり品質確保のため、再生密粒度アスコン(13)から密粒度ギャップアスコン(13)へ変更する。</li><li>・その他、諸数量の異同は、現地精査の結果によるものである。</li></ul> 上記理由に伴い、数量及び金額に異同が生じたため変更を行うものである。		

# 変更契約報告書

1 業 務 名	舗装補修調査設計業務
2 業 務 位 置	笠岡市 美の浜 外 地内
3 契 約 者	国際航業(株)岡山営業所
4 契 約 者 の 住 所	岡山県岡山市北区西古松西町5番6号 岡山新都市ビル
5 業 務 内 容 ( 概 要 )	一般調査業務 L=985m(691m) 解析等調査業務 L=985m(691m) ・FWD調査 N=54点(38点) ・データ解析 N=54箇所(38箇所) ・舗装コア採取 N=6箇所(6箇所) ・断面検討 N=4箇所(6箇所) ※ ( )は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥3,025,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥2,926,000
8 当 初 の 期 間	令和2年11月26日 ~ 令和3年3月19日
9 変 更 後 の 期 間	— —
10 変 更 理 由	調査実績数量に基づき、数量の変更を行う。 上記理由により、設計変更を行い金額変更を行うものである。

# 変更契約報告書

1 業 務 名	市道白石島89号持立線外2線測量設計業務
2 業 務 位 置	笠岡市 白石島 地内
3 契 約 者	(株)エイト日本技術開発中国支社
4 契 約 者 の 住 所	岡山県岡山市北区津島京町三丁目1番21号
5 業 務 内 容 ( 概 要 )	測量業務 基準点測量 5点(3点) 現地測量 1式(1式) 路線測量 L=0.120km(0.120km) ※( )は変更前 設計業務 基本設計 1式(1式) 細部設計 1式(1式) 実施設計 1式(1式) 陸間細部設計 1タイプ(1タイプ)
6 当 初 の 契 約 金 額	¥10,516,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥10,560,000
8 当 初 の 期 間	令和2年9月11日 ~ 令和3年3月19日
9 変 更 後 の 期 間	—
10 変 更 理 由	3級基準点の2点間の見通しが取れず基準点の位置を変更した結果、現地測量の実施数量が増となった。 また、地形が湾曲しており見通し出来ないため4級基準点の設置点数が増となった。 その他の諸数量の異同は現地精査によるものです。 上記理由により、数量及び金額の変更を行うものです。

# 変更契約報告書

1 業 務 名	白石島分団第1部消防機庫建設に伴う地質調査業務
2 業 務 位 置	笠岡市 白石島 地内
3 契 約 者	内海建設コンサルタント(株)
4 契 約 者 の 住 所	岡山県岡山市北区北長瀬本町13番54号
5 業 務 内 容 ( 概 要 )	土質ボーリング 5.0m (5.0m) 原位置試験:標準貫入試験 室内土質試験:土粒子の密度試験 - (1式) 土の含水比試験 - (1式) 土の粒度試験 - (1式) ※()内は変更前のもの
6 当 初 の 契 約 金 額	¥1,859,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥1,771,000
8 当 初 の 期 間	令和3年1月29日 ~ 令和3年3月31日
9 変 更 後 の 期 間	— —
10 変 更 理 由	ボーリング実績による数量の変更, 及び土質による各種試験の見直しにより, 減額変更を行うものである。

# 変更契約報告書

1 業 務 名	ため池点検業務
2 業 務 位 置	笠岡市 吉浜 外 地内
3 契 約 者	新光技術開発(株)
4 契 約 者 の 住 所	岡山県岡山市中区西川原1丁目8番18号
5 業 務 内 容 ( 概 要 )	ため池点検 N=60(60)箇所 伐採 L=0.20(0.00)km ※ ( )は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥3,410,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥3,454,000
8 当 初 の 期 間	令和2年10月14日 ~ 令和3年3月19日
9 変 更 後 の 期 間	— —
10 変 更 理 由	現地調査した結果、ため池の点検を実施するにあたり、堤体部の伐採(草刈)が必要となったため、増となった。 上記理由により、諸数量に異同が生じたため金額の変更を行うものである。

# 変更契約報告書

1 工 事 名	信谷排水路改修工事
2 工 事 位 置	笠岡市 大宜 地内
3 契 約 者	(株)加藤組
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市笠岡3046番地
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	河川改修工事 L=108m(108m) ※ ( )は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥16,709,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥16,929,000
8 当 初 の 工 期	令和2年10月2日 ~ 令和3年3月26日
9 変 更 後 の 工 期	— ~ —
10 変 更 理 由	水路工において床掘したところ岩が確認されたため一部岩掘削に変更する。 その他、諸数量の異同は、現地精査の結果によるものである。 上記理由に伴い、数量及び金額に異同が生じたため、変更するものである。

# 変更契約報告書

1 業 務 名	金風呂漁港海岸高潮対策測量設計業務
2 業 務 位 置	笠岡市 北木島町 地先
3 契 約 者	(株)エイト日本技術開発中国支社
4 契 約 者 の 住 所	岡山県岡山市北区津島京町三丁目1番21号
5 業 務 内 容 ( 概 要 )	測量業務 設計業務 深浅測量 1式(1式) 基本設計 1式(1式) 現地測量 1式(1式) ※()内は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥6,270,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥6,941,000
8 当 初 の 期 間	令和2年10月28日 ~ 令和3年3月29日
9 変 更 後 の 期 間	— —
10 変 更 理 由	漁港利用者(フェリー会社)との協議により、防波堤検討項目が追加となり、 深浅測量面積が増えるため、増額となるものです。 その他諸数量の異同は、現地精査によるものです。 上記理由により、数量及び金額の変更を行うものです。



# 変更契約報告書

1 工 事 名	尾坂川38号橋補修(補強)工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	尾坂	地内
3 契 約 者	大都建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市関戸1437番地の1		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	橋梁保全工事 L=9.0m(9.0m) W=5.2m(5.2m) ひび割れ補修工 L=8.5m(9.6m) 断面修復工 V=0.3m <sup>3</sup> (0.2m <sup>3</sup> ) 表面含浸工 A=65m <sup>2</sup> (65m <sup>2</sup> ) ※ ( )は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥4,136,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥6,083,000		
8 当 初 の 工 期	令和2年11月6日	~	令和3年3月12日
9 変 更 後 の 工 期	令和2年11月6日	~	令和3年3月30日
10 変 更 理 由	・伸縮装置補修工について、調査設計を行ったときより遊間の幅が拡大しており、当初計画の補修材料では対応できないため、特殊合材の伸縮装置に変更する。 ・断面修復工について、橋梁点検時より劣化が進行していたため、数量を増とする。 ・その他、諸数量の異同は、現地精査によるものである。 上記理由に伴い、数量及び金額に異同が生じたため変更し、加えて工期延期も行うものである。		

# 変更契約報告書

1 工 事 名	建設ストックヤード整備工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	カブト南町	地内
3 契 約 者	白石島商営(有)		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市四番町8-6		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	土のう工 撤去 2700袋(変更前 2500袋)		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥2,585,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥2,948,000		
8 当 初 の 工 期	令和3年2月12日	~	令和3年3月31日
9 変 更 後 の 工 期	—	~	—
10 変 更 理 由	現地精査した結果, 土のう撤去の数量, 廃プラ, 伐木材の処分数量が増となった。 上記の処分数量が増えることに伴い運搬の数量も増となった。 上記理由により諸数量に異同があったため, 内容及び金額の変更を行うものである。		

# 変更契約報告書

1 工 事 名	横江漁港(神島地区)高潮対策工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	神島	地先
3 契 約 者	板本組		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市神島外浦2885番地の18		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	高潮対策工 基礎捨石 V=190m <sup>3</sup> (233m <sup>3</sup> ) 被覆石 V=138m <sup>3</sup> (169m <sup>3</sup> ) 護岸工 L=66m(66m) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥43,120,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥48,972,000		
8 当 初 の 工 期	令和2年10月30日	~	令和3年3月29日
9 変 更 後 の 工 期	—	~	—
10 変 更 理 由	当該工事箇所は、軟弱地盤であり、工事の振動による家屋への影響範囲が増加する恐れがあるため、関係地権者との協議により調査範囲が変更となるものです。 また、地元調整の結果、基礎工について陸上作業から海上作業で工事を行う必要が生じました。 その他諸数量の異同は、現地精査によるものである。 上記理由に伴い、数量及び金額の変更を行うものである。		

# 変更契約報告書

1 業 務 名	市道茂平148号長瀬管無線測量調査業務
2 業 務 位 置	笠岡市 茂平 地内
3 契 約 者	(株)ウエスコ岡山支社
4 契 約 者 の 住 所	岡山県岡山市北区島田本町2丁目5番35号
5 業 務 内 容 ( 概 要 )	測量業務 用地測量 A=14,100㎡(14,100㎡) 用地調査等業務 附帯工作物等調査 5箇所(4箇所) ※( )は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥7,480,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥8,096,000
8 当 初 の 期 間	令和2年9月1日 ~ 令和3年3月19日
9 変 更 後 の 期 間	— —
10 変 更 理 由	工事影響範囲を詳細に調査した結果、補償対象とする物件が新たに判明したため、調査項目を追加する。 その他、諸数量の異同は、現地精査の結果によるものです。 上記理由により、数量及び金額に異同が生じたため変更を行うものです。

# 変更契約報告書

1 業 務 名	市道尾坂87号八重垣仁後谷線調査設計業務
2 業 務 位 置	笠岡市 尾坂 地内
3 契 約 者	基礎地盤コンサルタンツ(株)岡山支店
4 契 約 者 の 住 所	岡山県岡山市北区今3丁目19番10号
5 業 務 内 容 ( 概 要 )	地質調査解析業務 調査ボーリング 1式(1式) 解析調査業務 1式(1式) 橋梁詳細設計 RC単純床板橋 0橋(1橋) PCプレテンフォロー桁橋 1橋(0橋) 重力式橋台 2基(2基) ※ ( )は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥6,710,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥8,580,000
8 当 初 の 期 間	令和2年9月2日 ~ 令和3年3月19日
9 変 更 後 の 期 間	— —
10 変 更 理 由	橋梁詳細設計において、比較検討の結果、現地状況及び施工状況を考慮してRC単純床板橋からPCプレテンションフォロー桁橋に変更する。 その他、諸数量の異同は、現地精査の結果によるものです。 上記理由により、数量及び金額に異同が生じたため変更を行うものです。

# 変更契約報告書

1 工 事 名	豊浦港高潮対策工事
2 工 事 位 置	笠岡市 北木島町 地内
3 契 約 者	(株)枳平組
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市笠岡5286
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	高潮対策工事 胸壁工 L=37m(37m) ※ ( )は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥28,050,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥29,062,000
8 当 初 の 工 期	令和2年11月2日 ~ 令和3年3月30日
9 変 更 後 の 工 期	— ~ —
10 変 更 理 由	5号集水樹・4号管渠工の施工時に既設側溝の取壊し復旧が必要となり、それに伴い、床掘土量、雑石処分量が増え変更するものです。 その他、現地精査により変更を行うものです。 上記理由に伴い、数量及び金額に異同が生じたため変更するものです。

# 変更契約報告書

1 業 務 名	前浦港高潮対策測量調査設計業務
2 業 務 位 置	笠岡市 六島 地内
3 契 約 者	(株)エイト日本技術開発中国支社
4 契 約 者 の 住 所	岡山県岡山市北区津島京町三丁目1番21号
5 業 務 内 容 ( 概 要 )	測量業務 路線測量 1式(路線測量・深淺測量 1式) 調査業務 地質調査・解析 -(1式) 設計業務 基本設計・実施設計 1式(1式) ※()内は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥24,750,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥20,086,000
8 当 初 の 期 間	令和2年9月16日 ~ 令和3年3月30日
9 変 更 後 の 期 間	— —
10 変 更 理 由	土質調査について、現地調査を行ったところ全体的に岩盤層を確認したため、ボーリング調査を取り止めとするものです。 当初、現地測量を計上していましたが、胸壁を設置する計画範囲が「令和元年度前浦港高潮対策設計業務」で行った測量の区域内で収まったため取り止めとするものです。 深淺測量を計上していましたが、干潮時に測量することができたため、横断測量での対応に変更するものです。 なお、諸数量の異同は現地精査によるものです。 上記理由により、金額変更減を行うものです。

# 変更契約報告書

1 業 務 名	市道吉浜有田線測量調査設計業務
2 業 務 位 置	笠岡市 吉浜 地内
3 契 約 者	(株)アサノ大成基礎エンジニアリング中四国支社
4 契 約 者 の 住 所	岡山県岡山市北区奉還町二丁目8番6号
5 業 務 内 容 ( 概 要 )	測量業務 基準点測量 N=3点(3点) 現地測量 A=6,400㎡(6,400㎡) 路線測量 L=138m(141m) 用地測量 3,900㎡(0㎡) 地質調査・解析業務 のり面・斜面状況調査 1式(1式) 設計業務 法面工予備設計 1式(1式) 落石防護詳細設計 1式(1式) ※()内は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥7,898,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥8,448,000
8 当 初 の 期 間	令和2年10月6日 ~ 令和3年3月19日
9 変 更 後 の 期 間	— —
10 変 更 理 由	用地測量について、落石防護詳細設計の結果、用地の確保が必要になったため、用地測量を新規に計上する。 その他、諸数量の異同は、現地精査の結果によるものです。 上記理由に伴い、数量及び金額に異同が生じたため変更を行うものです。



# 変更契約報告書

1 工 事 名	美の浜2号水路改修工事
2 工 事 位 置	笠岡市 美の浜 地内
3 契 約 者	(株)井上重機工業
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市東大戸3518番地1
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	工事施工延長 L=20.1m(変更前 20.2m) ※ ( )は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥14,619,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥13,882,000
8 当 初 の 工 期	令和2年7月27日 ~ 令和3年3月20日
9 変 更 後 の 工 期	— ~ —
10 変 更 理 由	<p>・現地精査した結果, U型部のスパン60において床板部を考慮する必要があるため, 増厚部断面補修工の数量を減とし, 施工延長を減とする。また, 終点部においてRC床板に浮き部があり補修する必要があるため, 頂版断面補修工の数量を増とする。</p> <p>・現地精査した結果, BOX部両側面上部のコンクリート打設についてはポンプ車を用いて圧送できないため, 左官工法による空隙部の埋戻しを行う必要があるため, 増厚部断面補修工の数量を新たに計上する。</p> <p>上記理由により諸数量に異同があったため, 内容及び金額の変更を行うものである。</p>

# 変更契約報告書

1 工 事 名	生江浜水門ポンプ増設工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	生江浜	地内
3 契 約 者	(株)日圧機販		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県岡山市南区藤田2213番地の2		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	機械設備据付工 水中ポンプ 1台(1台) 操作制御盤 1面(1面) 引込受電盤 1面(1面) 圧送管 L=17.75m(WE) L=9.67m(SUS) 主変圧器盤 1面(1面) (圧送管 L=27.44m) ※()内は変更前 高圧受電盤 1面(1面)		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥55,451,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥57,486,000		
8 当 初 の 工 期	令和2年9月18日	～	令和3年3月26日
9 変 更 後 の 工 期	—	～	—
10 変 更 理 由	・圧送管埋設するために行った試掘調査の結果、当初設計の配管ルートでは埋設ができないため、圧送管のルート変更及び埋設管(Φ400WE)から露出配管(Φ400SUS304)に変更したため増額となります。  その他、諸数量の異同は、現地精査の結果によるものです。 上記理由に伴い、設計内容を変更し、請負金額を変更するものである。		

# 変更契約報告書

1 工 事 名	伏越港駐車場舗装工事
2 工 事 位 置	笠岡市 十一番町 地内
3 契 約 者	(株)荒木組笠岡営業所
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市五番町5-27
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	舗装工 A=899㎡(925㎡) 区画線 L=323m(332m) ※()内は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥6,105,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥7,744,000
8 当 初 の 工 期	令和3年2月1日 ~ 令和3年3月26日
9 変 更 後 の 工 期	— ~ —
10 変 更 理 由	現地測量の結果にあわせて、舗装厚、舗装面積が変更となる。 その他、諸数量の異同は、現地精査によるものである。 上記理由により、数量及び金額の変更を行うものである。

# 変更契約報告書

1 工 事 名	前浦港高潮対策工事
2 工 事 位 置	笠岡市 六島 地内
3 契 約 者	(有)大島組
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市西大島4856番12
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	護岸工 延長 L=37.4m(37.4m) ※()内は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥17,930,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥19,998,000
8 当 初 の 工 期	令和2年9月24日 ~ 令和3年3月30日
9 変 更 後 の 工 期	— ~ —
10 変 更 理 由	<p>生コンクリート打設について、フェリー運搬での時間を考慮したところ、品質管理上、打設完了できる数量が少量であり、複数回に分けて打設する必要が生じた。それによる打設計画の変更に伴いフェリーチャーター回数が増額変更を行うものです。</p> <p>上記理由により、金額変更増を行うものです。</p>

# 変更契約報告書

1 工 事 名	市道東大戸225号西ノ池大山線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	東大戸	地内
3 契 約 者	藤原組		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市吉浜2330番地7		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	道路改良工事 L=67.4m(67.4m) W=5.0m(5.0m) ※ ( )は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥14,575,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥15,213,000		
8 当 初 の 工 期	令和2年12月7日	～	令和3年3月29日
9 変 更 後 の 工 期	—	～	—
10 変 更 理 由	土工において、当初は発生土を流用土として盛土材に使用する計画であったが、掘削したところ、一部粘性土であり流用土としては不適合であったため改良土に置き換える。 その他、諸数量の異同は、現地精査の結果によるものです。 上記理由により、数量及び金額に異同が生じたため、変更するものです。		

# 変更契約報告書

1 工 事 名	神内分団第3部消防機庫建設工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	美の浜	地内
3 契 約 者	伊藤建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市一番町5-6		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	建築工事 一式 鉄骨2階建て 建築面積 64.55㎡ 延べ面積 126.79㎡ 屋根:カラーガルバリウム鋼板 t=0.4 瓦棒葺き 外壁:押出成形セメント板 t=60 複層塗材E 外構工事 フェンス工事 ホース乾燥塔 他		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥40,480,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥40,117,000		
8 当 初 の 工 期	令和2年9月11日	~	令和3年3月19日
9 変 更 後 の 工 期	—	~	—
10 変 更 理 由	外構工事の精査により、諸数量及び金額に異同が生じたため、変更するものです。		

# 変更契約報告書

1 業 務 名	寺間排水機場施設運転管理・点検業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	カブト西町	地内
3 契 約 者	田中機電工業(株)		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県岡山市北区横井上1696番地の2		
5 業 務 内 容 ( 概 要 )	施設運転管理委託 1式 立軸斜流ポンプφ1800 3(3)台 電動機160kw 1(1)台 立軸斜流ポンプφ700 1(1)台 除塵機 1(1)式 ディーゼル原動機1600ps 3(3)台 補機ポンプ類 1(1)式 ※ ( )は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥12,419,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥13,948,000		
8 当 初 の 期 間	令和2年4月1日	～	令和3年3月31日
9 変 更 後 の 期 間	—		—
10 変 更 理 由	今年度は例年に比べて、台風・集中豪雨等が多かったことにより、当初予定していた時間外勤務を超過したため、増額変更となったものである。		

# 変更契約報告書

1 工 事 名	市道東大戸13号線災害復旧工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	東大戸	地内
3 契 約 者	藤原組		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市吉浜2330番地7		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	災害復旧工事 延長 L=4.0m 幅員 W=3.8m		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥1,492,700		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
8 当 初 の 工 期	令和3年1月22日	～	令和3年3月31日
9 変 更 後 の 工 期	令和3年1月22日	～	令和3年5月31日
10 変 更 理 由	周辺工場との調整に不測の日数を要し、工期内に工事を遂行することが困難となったため、工期延期を行うものです。		



# 変更契約報告書

1 業 務 名	金風呂漁港海岸老朽化対策点検業務
2 業 務 位 置	笠岡市 北木島町 地先
3 契 約 者	中電技術コンサルタント(株)岡山支社
4 契 約 者 の 住 所	岡山県岡山市北区東島田町一丁目8番10号
5 業 務 内 容 ( 概 要 )	海岸保全施設(水門)点検 1式(1式) ※()内は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥3,080,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥3,410,000
8 当 初 の 期 間	令和2年12月15日 ~ 令和3年3月30日
9 変 更 後 の 期 間	— —
10 変 更 理 由	入札差金等の残事業費をもって、点検項目を増し事業促進を図るものである。 上記理由により、金額変更増を行うものです。

# 変更契約報告書

1 工 事 名	市道篠坂107号泰佐山線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	篠坂	地内
3 契 約 者	(株)加藤組		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市笠岡3046番地		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	道路改良工事 L=60.0m(60.0m) W=4.0~7.0m(4.0~7.0m) ※ ( )は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥6,028,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥6,215,000		
8 当 初 の 工 期	令和2年11月11日	~	令和3年3月26日
9 変 更 後 の 工 期	—	~	—
10 変 更 理 由	・構造物撤去工について、コンクリート舗装の取壊しをしたところ、当初計画の厚さに変更が生じたため、取壊し及び処分量が増となるものです。 ・1号小口止工について、2号擁壁と一体で施工する必要があるため、1号小口止工を追加して施工するものです。 ・その他、諸数量の異同は、現地精査の結果によるものです。 上記理由に伴い、数量及び金額に異同が生じたため変更を行うものです。		

# 変更契約報告書

1 工 事 名	神外分団第1部消防ホース乾燥塔設置工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	神島外浦	地内
3 契 約 者	伊藤建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市一番町5-6		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	建築工事 一式		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥3,795,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥3,762,000		
8 当 初 の 工 期	令和2年11月20日	~	令和3年3月19日
9 変 更 後 の 工 期	—	~	—
10 変 更 理 由	<p>既設基礎を孔明けしたところ、周囲に岩が露出し頑強であったため、捨て枠のスパイラルダクトを取止めし、コンクリート直打ちに変更したため。 また、消防機庫部分のサイレンの配線経路を目立たないように屋外配線から屋内配線に変更したため。 上記により、諸数量及び金額に異同が生じたため、変更するものです。</p>		

# 変更契約報告書

1 工 事 名	笠岡分団第4部消防ホース乾燥塔設置工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	笠岡	地内
3 契 約 者	(有)正清工務店		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市笠岡2809番地		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	建築工事 一式		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥3,344,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥3,740,000		
8 当 初 の 工 期	令和2年11月10日	~	令和3年3月19日
9 変 更 後 の 工 期	—	~	—
10 変 更 理 由	掘削したところ、当初の想定と異なり地盤が砂地で、また潮の流入もあり崩落しやすく、施工困難なため、施工内容を変更するものである。 上記理由に伴い、数量及び金額に異同が生じたため変更を行うものである。		

# 変更契約報告書

1 工 事 名	市営住宅一番町団地C-1棟外部改修工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	一番町	地内
3 契 約 者	伊藤建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市一番町5-6		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	防水改修工事 塗装改修工事 雑工事	一式, 一式, 一式	外壁劣化改修工事 防鳥ネット改修工事 一式 一式
6 当 初 の 契 約 金 額	¥42,130,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥46,376,000		
8 当 初 の 工 期	令和2年10月2日	~	令和3年3月30日
9 変 更 後 の 工 期	—	~	—
10 変 更 理 由	劣化改修工事の実績に伴う数量変更等により、増額変更を行うものである。		

# 変更契約報告書

1 工 事 名	上迫水路改修工事
2 工 事 位 置	笠岡市 小平井 地内
3 契 約 者	理研技工(株)
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市東大戸743番地
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	水路工 L=15.5m
6 当 初 の 契 約 金 額	¥3,630,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	—
8 当 初 の 工 期	令和2年10月23日 ~ 令和3年3月31日
9 変 更 後 の 工 期	令和2年10月23日 ~ 令和3年5月28日
10 変 更 理 由	床掘施工時に既設電柱が倒れる恐れがあり、補強のための支線の設置が必要となった。このため、NTTとの工程調整に不測の日数を要したため、工期内の完成が困難となった。 上記理由により、工期延期を行うものである。

# 変更契約報告書

1 工 事 名	市道笠岡湾干拓6号線オーバーレイ工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	カブト西町	地内
3 契 約 者	中国興業(株)		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市西大島4226番地3		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	舗装工 L=46m(52m) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥1,837,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥1,881,000		
8 当 初 の 工 期	令和2年12月22日	~	令和3年3月31日
9 変 更 後 の 工 期	—	~	—
10 変 更 理 由	・現地を精査した結果、施工延長が減となり施工幅員が増となった。 ・現地を精査した結果、路肩盛土の数量及び法面整形の面積が増となった。 上記理由に伴い、諸数量に異同があったため、内容及び金額の変更を行うものである。		

# 変更契約報告書

1 工 事 名	市道白石島100号線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	白石島	地内
3 契 約 者	(株)枅平組		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市笠岡5286		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	道路改良工事 L=40.85m W=4.00m~4.35m		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥12,760,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
8 当 初 の 工 期	令和3年2月1日	~	令和3年3月26日
9 変 更 後 の 工 期	令和3年2月1日	~	令和3年7月15日
10 変 更 理 由	本工事で使用するL型擁壁が受注生産のため、納品に不測の日数が生じ工 期内での完了が困難となった。 上記理由に伴い、工期延期を行うものである。		



# 変更契約報告書

1 工 事 名	仁池改修工事
2 工 事 位 置	笠岡市 入田 地内
3 契 約 者	上新建設(株)
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市茂平729番地の22
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	斜樋管工=1(1)式 余水吐工=1(1)式 ※ ( )は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥4,554,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥5,918,000
8 当 初 の 工 期	令和2年10月23日 ~ 令和3年3月30日
9 変 更 後 の 工 期	— ~ —
10 変 更 理 由	<p>床掘りをしたところ、既設の底樋管が曲がっており、現地にあわせて施工したため、土工数量及び仮設工を変更するものとする。</p> <p>また、仮設道路の設置について、土質調査の結果により、配合セメント量に変更となるものである。</p> <p>その他、現地精査により変更を行うものである。</p> <p>上記理由により、数量及び金額に異同が生じたため変更を行うものである。</p>

# 変更契約報告書

1 業 務 名	市道金浦用之江線測量設計業務
2 業 務 位 置	笠岡市 吉浜 地内
3 契 約 者	(株)エスペック
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市生江浜826番地の8
5 業 務 内 容 ( 概 要 )	測量業務 設計業務 基準点測量 N=8点(5点) 道路詳細設計 L=240m(220m) W=5.0m(5.0m) 現地測量 A=4800㎡(4800㎡) 路線測量 L=240m(220m) 用地測量 A=16,000㎡(14,200㎡) ※ ( )は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥6,006,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥7,128,000
8 当 初 の 期 間	令和2年9月25日 ~ 令和3年3月19日
9 変 更 後 の 期 間	—
10 変 更 理 由	筆界未定地の解消が困難となったことにより、道路線形を変更したため、延長及び用地測量が変更となる。 道路線形を変更したことにより、JR用地が隣接地となったため、関係機関協議を新規計上する。 上記理由により、設計変更を行い金額変更を行うものである。

# 変更契約報告書

1 工 事 名	横江漁港(横島地区)浮棧橋設置工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	美の浜	地先
3 契 約 者	(有)大島組		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市西大島4856番12		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	浮棧橋設置工 浮棧橋 1式(1式) 連絡橋 1式(1式) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥79,860,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥90,937,000		
8 当 初 の 工 期	令和2年9月7日	~	令和3年3月31日
9 変 更 後 の 工 期	—	~	—
10 変 更 理 由	<p>浮棧橋設置箇所を掘削したところ既設物揚場が老朽化によって損傷しており、浮棧橋の設置が不可能であるため浮棧橋の施工が出来るように物揚場のコンクリートの打設量を増やすものとする。</p> <p>また、浚渫工について、工事に伴う調査を行った結果、当初の計画よりも堆積土量が増となった。</p> <p>その他諸数量の異同は、現地精査によるものである。</p> <p>上記理由により、増額変更を行うものである。</p>		

# 変更契約報告書

1 工 事 名	市道茂平106号線災害復旧工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	茂平	地内
3 契 約 者	高田工業(株)		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市茂平2016-1		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	道路災害復旧 L=3.5m(3.5m) W=1.0~1.3m(1.0~1.3m) ※ ( )は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥1,650,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥1,716,000		
8 当 初 の 工 期	令和3年1月21日	~	令和3年3月31日
9 変 更 後 の 工 期	—	~	—
10 変 更 理 由	現地精査の結果, No2のブロック積擁壁の根入れ不足及び天端が低くなるためブロック積擁壁の面積を増とする。 上記理由により, 諸数量に異同が生じたため, 内容及び金額の変更を行うものである。		

# 変更契約報告書

1 工 事 名	十一番町児童公園改修工事
2 工 事 位 置	笠岡市 十一番町 地内
3 契 約 者	(有)大島組
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市西大島4856番12
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	(変更前)基盤整備 1式, 植栽 1式, 施設整備 1式 (変更後)基盤整備 1式, 植栽 1式, 施設整備 1式
6 当 初 の 契 約 金 額	¥30,360,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥33,231,000
8 当 初 の 工 期	令和2年7月2日 ~ 令和3年3月26日
9 変 更 後 の 工 期	— ~ —
10 変 更 理 由	当初, 公園フェンスは既設を残す設計としていましたが, 老朽化が見られることからフェンスの改修を追加します。 また, 工事施工にあたり, 諸数量に異同が生じたため変更を行うものです。

# 変更契約報告書

1 工 事 名	市道東大戸269号線災害復旧工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	東大戸	地内
3 契 約 者	理研技工(株)		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市東大戸743番地		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	災害復旧工事 L=20.0m W=4.0~4.2m		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥8,734,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
8 当 初 の 工 期	令和2年12月24日	~	令和3年3月31日
9 変 更 後 の 工 期	令和2年12月24日	~	令和3年5月31日
10 変 更 理 由	現地掘削したところ、個人の水道管が見つかり床掘影響範囲にあるため移設の必要があることが判明した。 上記施設の移設に不測の日数を要したため、工期延期を行うものである。		

# 変更契約報告書

1 工 事 名	市道走出210号線修繕工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	走出	地内
3 契 約 者	(株)森山		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市走出2119番地		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	排水路修繕工 L=23.4m(変更前 23.4m)		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥2,959,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥3,003,000		
8 当 初 の 工 期	令和2年12月18日	~	令和3年3月31日
9 変 更 後 の 工 期	—	~	—
10 変 更 理 由	・既設の暗渠排水路の蓋にPC管が使用されていたため、Co殻の運搬処分を新規に計上する。 ・既設石積みが劣化により自立しておらず、張りコンクリートの施工が出来ないため自由勾配側溝の設置に変更する。 上記理由の他、現地精査の結果により諸数量に異同があったため、内容の変更を行うものである。		